

会報

7
2006 July



宮崎の橋101選 (小丸大橋・高鍋町)



(社)宮崎県建設業協会

宮崎市橘通東2丁目9番19号

TEL (0985) 22-7171

FAX (0985) 23-6798

HP:<http://www.miyazaki-kenkyo.or.jp>

E-mail:info@miyazaki-kenkyo.or.jp

目 次

◇平成18年7月行事予定	1
◇平成18年8月上旬行事予定	2
◇県協会HP会員専用サイト登載項目案内（6月分）	2
◇県協会 会員の動き	2
◇県 協 会	
1. 事後審査型条件付一般競争入札について	3
2. 平成18年度建設業者研修会の開催について	4
3. 宮崎県ダンプカー協会平成18年度通常総会開催される	5
4. 宮崎県建設産業団体連合会平成18年度第25回通常総会開催される	6
◇雇用改善コーナー	
1. 平成18年度建設産業構造改善推進大会開催される	7
2. 平成18年度建設業を担うリーダー育成研修会（第1回）開催される	9
◇協同組合	
1. C A L S 対応土木管理システム・積算システム取扱のご案内	10
◇技 士 会	
1. 平成18年度宮崎県土木施工管理技士会「通常総会」開催される	11
2. 平成18年度2級土木施工管理技術検定試験 における「講習会」はじまる	14
3. C P D S（継続学習制度）について！	14
4. 平成18年度土木施工管理技術検定試験 1級「実地」試験受験準備講習会のご案内	15
◇建 退 共	
1. 建退共宮崎県支部取扱状況（5月分）について	16
◇厚生年金基金	
1. 事業概況（5月分）について	16
◇建 災 防	
1. 重大・死亡災害の情報	17
2. 建築物解体作業等における石綿ばく露防止対策に 係る「相談窓口」の設置について	17
3. ホームページ開設のお知らせ	17
◇火薬協会	
1. 火薬類関係事故の過去5年間の発生状況について	18
2. 火薬事故即報	18
◇保証会社	
1. 宮崎県内の公共工事動向（前払保証分）（5月分）について	19
2. 宮崎県電子入札システム対応 I C カード（A0Sign サービス）のお知らせ	20
◇財建設業福祉共済団からのお知らせ	
1. 年間完成工事高契約加入のお勧め	21

平成18年 7 月行事予定表

日	曜	県協会・建産連・ダンブカー協会 土木施工管理技士会	建災防・建退共・厚年基金	協同組合・火薬協会・保証会社
1	土		全国安全週間（7日まで）	
2	日	1級土木施工管理技士「学科」試験（福岡市）		
3	月		全国安全週間表彰式（宮崎） 安全衛生推進者教育（清武）	
4	火	九州技士会定例理事会（福岡）	職長・安全衛生責任者教育（5日まで延岡） 九州ブロック建設業厚生年金基金連絡協議会（福岡）	組合電子入札セミナー（西都）
5	水	建設産業新分野進出セミナー①（6日まで都城）	企業年金連合会九州地方協議会宮崎部会連絡打合せ会（宮崎）	
6	木	建設業福祉共済団全国事務担当者会議（東京）		火薬知事試験願書受付締切
7	金		ダイオキシン類作業従事者特別教育（宮崎） 企業年金連合会九州地方協議会事務職員研修会（8日まで沖縄）	
8	土			
9	日	広域県政報告		
10	月			
11	火		地山の掘削及び土止め支保工作業主任者講習（13日まで延岡）	
12	水	鹿児島営繕事務所と宮崎県建設業協会建築委員会との意見交換会 建設産業新分野進出セミナー②（13日まで都城）	全国建設業厚生年金基金協議会理事長会議・常務理事会議（名古屋）	
13	木			全建協連正副会長会議（東京） 火薬保安教育講習会（西都）
14	金	九州建設業協会第1回労務対策委員会（佐賀）	高所作業車技能講習（16日まで清武）	火薬保安教育講習会（日向）
15	土			
16	日			
17	月			
18	火	建設業者研修会（日向）	基金納入告知書発送	
19	水	宮崎県建設雇用改善推進委員会（宮崎） 建設産業新分野進出セミナー③（20日まで日向） 建設業者研修会（日南・串間）		火薬受験対象者養成講習会（20日まで宮崎）
20	木	九州建設業協会第1回土木委員会（佐賀）	職長のためのリスクアセスメント教育（都城）	
21	金	建設業振興基金経理検定に係る実施計画説明会（東京） 第2回リーダー育成研修会（宮崎センター） 建設業者研修会（小林）	小型車両系運転特別教育（22日まで清武）	
22	土			
23	日			
24	月			
25	火		土止め先行工法に関する講習（延岡）	
26	水	九州建設業協会第1回建築委員会（佐賀）		
27	木		建退共支部経理支援システム研修会（東京） 車両系建設機械（整地・掘削）技能講習（29日まで清武）	
28	金			
29	土			
30	日			
31	月	建設業者研修会（宮崎・高岡）	安全衛生推進者能力向上教育（都城）	

平成18年 8 月上旬行事予定表

日	曜	県協会・建産連・ダンブカー協会 土木施工管理技士会	建災防・建退共・厚年基金	協同組合・火災協会・保証会社
1	火	建設業者研修会（西臼杵）	石綿取扱作業従事者特別教育（延岡）	
2	水	建設産業新分野進出セミナー④ （3日まで宮崎） 建設業者研修会（延岡）		大葉保安教育講習会（延岡）
3	木			
4	金	建設業者研修会（都城）	土止め先行工法に関する講習（宮崎） ローラー運転特別教育（5日まで清武）	
5	土			
6	日	道路愛護デー		
7	月	建設産業新分野進出セミナー⑤ （8日まで宮崎）		
8	火	建設業経理事務士3級特別研修 （10日まで宮崎）		
9	水	建設業者研修会（西都・高鍋）	コンクリート造の工作物解体等作業主任者講習（10日まで宮崎）	火災保安教育講習会（日南）
10	木			

県協会ホームページ内会員専用サイト登載項目案内（6月分）

【公報、掲載】

	項 目	所 管	形 式
1	宮崎県との大規模災害時における応急対策業務等に関する基本協定書（写）	宮崎県建設業協会	P D F
2	災害協定に伴う証明書（様式）	宮崎県建設業協会	P D F

上記文書をご覧になる場合は、予め会員の皆様方に通知しておりますID及びパスワードが必要となります。
当協会ホームページアドレスにつきましては、会報表紙をご覧ください。

県協会 会 員 の 動 き

（6月1日～30日）

【代表者、組織、所在地等】

地区（市）名	会 社 名	変更事項	変 更 前	変 更 後
宮 崎	龍 南 建 設 ㈱	代 表 者	安 部 晋 左	坂 元 道 治
〃	㈱外山土木工業	代 表 者	黒 木 知 子	佐々木 浩 一
日 南	㈫ 島 田 組	代 表 者	島 田 操	島 田 宮 子
〃	宮 川 工 務 店 ㈫	所 在 地	〒889-2533 日南市星倉1丁目6番地1	〒889-2514 日南市大字楠原215番地1
串 間	谷 口 鉄 工	商 号	谷口鉄工㈫	谷口鉄工
〃	㈱ 増 田 工 業	所 在 地	〒888-0001 串間市大字西方6524の46番地	〒888-0013 串間市東町15番地1
都 城	㈫ 河 口 組	代 表 者	相 葉 一 夫	相 葉 和 春
〃	㈫ 竹 之 下 建 設	代 表 者	竹之下 忠 則	黒 木 美智子
〃	〃	電 話 番 号	0986-38-0515	0986-45-8486
〃	弘 田 建 設 ㈱	所 在 地	〒885-0004 都城市都北町6432-2	〒885-0004 都城市都北町6020
東 諸	㈱ 井 沢 建 設	代 表 者	井 澤 道 徳	井 澤 孝 行
日 向	丸 和 建 設 ㈱	代 表 者	戸 田 辰 美	川 田 利 郎
〃	㈫ 大 東 建 設	所 在 地	東臼杵郡諸塚村大字家代3054番地3	東臼杵郡諸塚村大字家代3061番地2
延 岡	大 丸 開 発 ㈱	商 号	丸紋工業㈱	大丸開発㈱
〃	山 田 工 業 ㈱	商 号	豊建設㈱	山田工業㈱

【退 会】

地区（市）名	会 社 名	代 表 者 名
東 諸	㈱ 後 藤 興 業	後 藤 博

県 協 会

1. 事後審査型条件付一般競争入札について

より多くの建設業者の方々が入札に参加できるように、一般競争入札の対象を拡大します

対象工事	県が発注する予定価格 1 億円以上 2 億円未満のすべての建設工事及び5000万円以上 1 億円未満の一部の建設工事を対象とします
開始時期	平成18年 7 月 1 日以降に入札公告を行う案件から実施します
入札方法	原則として、すべて電子入札で行います

具体的な入札手続き・方法

- ① 県のホームページ及び各発注機関の掲示板に入札案件に関する公告を掲載・掲示します
(ホームページURLは、http://www.pref.miyazaki.lg.jp/index/category/r03_nyusatu.html)
- ② 入札への参加を希望する場合には電子入札システムにより「入札参加届出」を提出します
(入札参加届出書は、宮崎県公共事業情報サービス [URL:http://e-nyusatsu.pref.miyazaki.lg.jp/nyusatu_jouhou/main.html] からダウンロードします)
- ③ 入札公告や工事の特記仕様書などの設計図書に関する質問は、各発注機関の代表アドレスあてメールで送付します (代表アドレスは入札公告に掲載)
- ④ 質問に関する回答は、宮崎県公共事業サービスの入札情報表示の中で、設計図書等と併せて掲示します
- ⑤ 指定された開札日までに電子入札により入札します。入札するときには、工事費内訳書と配置予定技術者報告書を必ず添付します
 - ・工事費内訳書及び配置予定技術者報告書は、宮崎県公共事業情報サービスから所定の様式をダウンロードします
 - ・入札金額と工事費内訳書記載額とが異なる場合には必ず理由書を添付します
 - ・配置予定技術者報告書には複数名の技術者を記入できますが、契約時までには誰を配置するか決定しておきます
- ⑥ 開札後はすぐに開札結果(落札予定者、入札者全員の入札額)を電子入札システムで確認します
- ⑦ 落札者の決定方法は次のとおりです
 - ・予定価格の範囲内で最低制限価格以上の価格をもって入札した者のうち、最低価格を提示した者を落札候補者としします
 - ・この落札候補者から入札参加資格申請書を提出してもらい、公告に示された要件を満たすと認められときに落札者となります
 - ・なお落札候補者に入札参加資格がないと認められたときには、次に低い価格で入札した者が落札候補者となります
- ⑧ なお入札書に添付された工事費内訳書及び配置予定技術者報告書の審査において不備があったときには落札者となることができない場合があります

入札に付する主な条件

- ① 入札案件に対応した業種及び等級に関する事項
- ② 営業所所在地に関する事項
- ③ 施工実績に関する事項
- ④ 配置技術者の資格に関する事項
- ⑤ その他各種要綱等に定めのある事項

問い合わせ先

宮崎県土木部管理課
電話：0985 (26) 7176
または
土木部技術検査課
電話：0985 (26) 7179

2. 平成18年度建設業者研修会の開催について

宮崎県土木部長

記

1 研修日程

下記のとおり

2 研修会の内容

- (1) 建設業許可と経営事項審査について
- (2) 入札制度について
- (3) その他留意事項について

3 その他

今回の研修は、次回の建設工事等の入札参加資格の認定における等級格付の際の加点対象とはしません。

平成18年度建設業者研修会日程表

地 区	開 催 日		会 場	電 話 番 号
	月 日	時 間 帯		
日 向	7月18日（火）	13：30～16：00	日向市中央公民館（ホール）	0982（53）6867
日 南 串 間	7月19日（水）	13：30～16：00	南郷ハートフルセンター（小ホール）	0987（64）0310
小 林	7月21日（金）	13：30～16：00	小林市文化会館（小ホール）	0984（23）7400
宮 崎 高 岡	7月31日（月）	9：30～12：00	J A・A Z Mホール（大ホール）	0985（31）2000
		13：30～16：00		
西臼杵	8月1日（火）	13：30～16：00	高千穂町自然休養村管理センター （第1・2研修室）	0982（72）4723
延 岡	8月2日（水）	13：30～16：00	延岡総合文化センター（大ホール）	0982（22）1855
都 城	8月4日（金）	13：30～16：00	ウェルサンピア都城（大ホール）	0986（26）8855
高 鍋 西 都	8月9日（水）	13：30～16：00	新富町文化会館ルピナス みらい （大ホール）	0983（33）6205

3. 宮崎県ダンプカー協会平成18年度通常総会開催される

社団法人 宮崎県ダンプカー協会の通常総会は、去る6月6日（火）宮崎観光ホテル東館3階「緋燿」の間において、621協会員の内519会員（委任状を含む）が出席して下記の3議案に対して審議された。

総会にはご来賓として、九州運輸局宮崎運輸支局の古賀敏行支局長、宮崎県地域生活部生活・文化課の湯地幸一交通安全対策監、宮崎県警察本部交通部伊藤榮啓部長の代理として松井愛文交通企画課長の3名の方々にご出席を賜り、ご祝辞等いただいた。

総会の審議内容は

第1号議案 平成17年度事業報告書、決算書、剰余金処分案について

第2号議案 平成18年度事業計画書、収支予算書（案）について

第3号議案 役員の任期満了に伴う選任について

以上3議案が審議され、原案通り承認可決された。

第3号議案の役員の選任については下記のとおり選任された。

平成18・19年度宮崎県ダンプカー協会地域・職域支部別役員名簿

● 会長 ◎ 副会長 ○ 支部長 ● 専務理事

平成18年6月6日現在

支 部 名			氏 名		会 社 名		
地 域 支 部 理 事	宮 崎	○ 児 玉 盛 次	旭 洋 建 設 (株)	地 域 支 部 理 事	延 岡	○ 古小路 汎 (株) 八 紘	
		田 村 努	(株) 田 村 産 業			岩 切 孝二郎	岩 切 建 設 (株)
		原 田 忠 男	原 田 建 設 (株)		高 千 穂	○ 竹 尾 通 洋	(株) 竹 尾 組
	日 南	○ 永 野 征四郎	永 野 建 設 (株)			工 藤 勝 利	(株) 工 藤 興 業
		小 野 耕 嗣	小 野 建 設 (株)			田 村 祐 司	(株) 田 村 建 設
	串 間	◎ 有 嶋 富 夫	有 嶋 建 設 (株)		建 築		
		高 橋 洋 一	(株) 高 橋 工 務 店				
	都 城	● 清 水 安 次	(株) 清 水 組		職 域 支 部 理 事	砕 石	◎ 矢 野 久 也
		堀之内 芳 久	大 淀 開 発 (株)	釘 田 恵 志			永 順 産 業 (株)
		田 代 緋 平	(株) 田 代 組	トラック		◎ 矢 野 征 男	矢 野 運 輸 (株)
	小 林	○ 山 本 修	(株) 山 本 組			岩 切 年 和	(有) 青 島 運 輸
		河 野 与 一	(有) 河 野 産 業			江 川 寿 廣	(有) 大 興 建 設
	東 諸	武 田 隆 善	(株) 武 田 建 設			金 本 宰 次	高原総合建設(株)
		林 正 和	林 建 設 (株)				
	西 都	宮 本 優	(株) 宮 本 組	監 事		宮 崎	前 原 正 人
		永 松 憲 一	(株) 永 松 建 設		西 都	橋 本 和 夫	(株) 橋 本 組
	高 鍋	○ 山 下 寛 治	九州建設工業(株)		会 員 外	神 中 弘 臣	税 理 士
		大 山 博 文	(有) 大 岩 建 設	小 計	3 名		
	日 向	○ 黒 木 幸 紀	木 倉 建 設 (株)	事 務 局	● 渡 邊 孝 明	(社)宮崎県建設業協会	
		岡 村 悦 男	(株) 岡 村 建 設	小 計	1 名		
		長 田 信 輝	(株) 長 田 組	役 員 総 数	36 名		

4. 宮崎県建設産業団体連合会平成18年度第25回通常総会開催される

宮崎県建設産業団体連合会の平成18年度第25回通常総会は、去る6月8日（木）午後1時30分より、当会館5階「会議室」において、31団体の内28団体（正会員21、特別会員1、賛助会員6）の出席により開催され、次の3議案について審議が諮られた。

第1号議案 平成17年度事業報告書及び決算書、剰余金処分（案）について

第2号議案 平成18年度事業計画書、収支予算書（案）について

第3号議案 役員の任期満了に伴う選任について

以上3議案が審議され、いずれも原案どおり承認可決された。

また、本年は第3号議案のとおり役員改選が行われ、下記のとおり選任された。

役員の任期満了に伴う選任について

平成18年6月8日

役職名	団 体 名	代表者役職氏名	
会 長	(社) 宮 崎 県 建 設 業 協 会	会 長	山 本 修
副 会 長	(社) 宮 崎 県 建 築 設 計 事 務 所 協 会	会 長	松 本 芳 信
〃	宮 崎 県 管 工 事 協 同 組 合 連 合 会	理 事 長	蒼 森 照 之
〃	(社) 宮 崎 県 測 量 設 計 業 協 会	会 長	志 多 克 彦
専務理事	(社) 宮 崎 県 建 設 業 協 会	専務理事	渡 邊 孝 明
監 事	(社) 日 本 塗 装 工 業 会 宮 崎 県 支 部	支 部 長	今 村 誠
〃	宮 崎 県 建 設 機 械 器 具 リ ー ス 業 協 会	会 長	後 藤 健 治

雇用改善コーナー

1. 平成18年度建設産業構造改善推進大会開催される

去る6月7日（水）、「建設産業構造改善推進大会」が、宮崎県・（社）宮崎県建設業協会・宮崎県建設産業団体連合会の3者共催と、西日本建設業保証（株）の協賛により、宮崎観光ホテル「光耀」の間において開催された。

主催者あいさつで、安藤忠恕知事は、「建設産業は、社会資本の整備をはじめ、災害時の緊急対応など住民の日常生活に直結した地域社会を支える重要な産業である。

経営革新に取り組む意欲のある企業に対する支援と、技術と経営に優れた企業が成長できる環境づくりのための施策を積極的に推進していく」と挨拶された。

続いて山本会長に代わって永野副会長が登壇し、国土交通大臣から「優秀施工者国土交通大臣顕彰」を受賞した4名（氏名別記）の方々、及び「優秀施工者宮崎県知事表彰」を受賞される5名（氏名別記）の方々についてそれぞれに称賛され、今後ますますの活躍と、今後も後輩の指導・育成を通じて建設業の健全な発展のため、更なるご尽力を要望された。

また、「今の建設業は、公共事業の抑制・縮小により厳しい経営環境に直面しているが、建設業は、これまで地域に密着した基幹産業として地域経済発展に大きく寄与してきた。従って、建設業が衰退あるいは縮小することは、地域経済が衰退するとともに、地域住民の生活基盤をも揺るがすものであり、見逃すことの出来ない重要な問題である。このため、私ども建設業界としても厳しい経営環境にあるが、建設産業の再生に向けて、一致団結して構造改善に取り組む必要性を強調された。



主催者あいさつ（代読：永野県協会副会長）



主催者あいさつ（安藤県知事）

続いて、講演が行われ、講師として国土交通省総合政策局建設業入札制度企画指導室長谷脇暁氏が、「建設業を巡る最近の動きについて」と題して講演が行われた。

谷脇講師は、建設業の現状と課題として、建設業は、建設投資の急激な減少（平成4年度の84兆円をピークに17年度は51兆円）により、深刻な過剰供給となっている。また、ダンピング受注や談合等

夢 築 く わ た し 建 設 の 職 場 雇 用 改 善

の不正行為など公正な市場環境を阻害する問題も起きており、中小・中堅建設業は、再編・淘汰が避けられない厳しい経営環境となっている。

技術と経営に優れた企業が生き残り、伸びることができる環境を整備し市場機能を発揮させ、過剰供給構造を是正し建設業の再生を図らなければいけない。

国、特殊法人、地方公共団体等の発注者全体を通じて、入札・契約の適正化により、公共工事に対する国民の信頼の確保と建設業の健全な発展を図る必要がある。建設産業は、国民生活と産業活動の基盤となる基幹産業であるが、経営基盤が脆弱であり、元請・下請関係など生産形態が複雑であり、若年労働者の確保が困難など、産業構造や企業経営の面で解決すべき様々な問題を抱えている。これらを解決するために個々の企業の自主的な努力と業界団体の積極的な取り組みが必要である等の主旨の講演があった。



講師：谷 脇 暁 氏

〔受賞者・顕彰者一覧〕

優秀施工者宮崎県知事表彰

氏 名	所 属 企 業 名
黒 木 親 幸	(株) 武 田 建 設
興 梶 保 幸	(株) 工 藤 興 業
谷 村 富 生	(有) 岩 佐 工 業
野 崎 孝 男	(株) 増 田 工 務 店
山 下 重 春	(株) 田 中 鉄 筋 工 業

優秀施工者国土交通大臣顕彰

氏 名	所 属 企 業 名
大 崎 久 直	日 新 興 業 (株)
川 名 徹	三 桜 電 気 工 業 (株)
後 藤 勝 芳	(株) 河 北
元 田 正 勝	(株) 加 賀 城 建 設



優秀施工者宮崎県知事表彰受賞者



優秀施工者国土交通大臣顕彰者

夢 築 く ^{わ た し} 建 設 の 職 場 雇 用 改 善

2. 平成18年度建設業を担うリーダー育成研修会（第1回）開催される

当研修会は、今年で7年目になります。県建設業協会青年部連合会及び各地区（市）建設業協会等の協力を得て、当協会の青年部に所属する会員を対象に実施してきていますが、本年度は、21名の受講者が決定しました。

その開講式が、6月16日（金）雇用・能力開発機構宮崎センター研修室において開催され、田川研一独立行政法人雇用・能力開発センター総括所長から開講に当たって、「これからの建設業は、若きリーダーである皆様に対する期待は大変大きい。特に、公共事業の縮小により厳しい経営環境にある建設産業を改善するためにも、実りのある研修にして欲しい。また、この研修を通じて人脈形成の場として利用してほしい」との激励挨拶があった。

開講式終了後、第1回研修に入り、宮崎労働基準監督署総合相談員平原和久氏から、「建設労働安全衛生マネジメントシステムの確立」と題して、労働災害の実例、会社責任に関することなど、労働災害の発生は会社経営に大きな打撃を与えることを実例を示しながらの講話があった。

これから、12月の閉講式まで6ヶ月間6回シリーズで研修会が実施されます。

今年度の受講者と、年間研修実施スケジュールは、次のとおりです。

●受講者名簿

㈱田村産業 営業部長 田村 季大 宮崎地区	川南工業㈱ 代表取締役 井尻 雄樹 高鍋地区
㈱栄紀組 代表取締役 加藤 裕一 宮崎地区	㈱甲斐建設 専務取締役 甲斐 秀樹 日向地区
㈱佐多技建 専務取締役 佐多 賢治 宮崎地区	㈱八 紘 常務取締役 古小路徹朗 延岡地区
(有)北郷土木 取締役 荒武 正文 日南地区	㈱山崎産業 土木部主任 濱松 正宏 延岡地区
(資)若吉建設 総務主任 吉澤 弘朗 日南地区	㈱伊東建設 営業課長 伊東 裕倫 延岡地区
内田建設㈱ 代表取締役 内田 謙吾 串間地区	湯川建設㈱ 常 務 服部 正仁 延岡地区
相葉建設㈱ 専務取締役 相葉 健一 都城地区	山田工業㈱ 現場代理人 松下 末美 延岡地区
高野建設㈱ 専務取締役 高野 俊三 都城地区	㈱富高工務店 総務部長 柳田 弘敏 延岡地区
㈱岩下組 専務取締役 岩下経士郎 小林地区	(有)甲斐組 土木部長 山崎真一郎 延岡地区
㈱八重尾組 専務取締役 八重尾晋吾 小林地区	石川建設㈱ 副社長 石川 幹裕 高千穂地区
日栄建設㈱ 専務取締役 山崎 透 東諸地区	

●年間研修実施スケジュール計画

- 第1回 平成18年 6月16日 ・開講式
・建設業労働安全衛生マネジメントシステムの確立
- 第2回 平成18年 7月21日 ・会社決算書の見方と活用
- 第3回 平成18年中旬 ・座談会「建設業として、今、とりくむべきこと」県土木部幹部との意見交換会
- 第4回 平成18年 9月15日 ・最近の労働法制の動きと賃金制度等
- 第5回 平成18年 10月23日 ・異業種交流（エコクリーンプラザみやざき・宮崎テクノフェア）
見学及び交流会
- 平成18年 11月14日 ・「平成18年度宮崎県建設雇用改善推進大会」への参加
- 第6回 平成18年 12月15日 ・宮崎県電子入札・電子納品システムへの対応
・閉講式

夢 築 く ^{わたし} 建設 の 職 場 雇 用 改 善

協 同 組 合

1. C A L S 対応土木管理システム・積算システム取扱のご案内

宮崎県では、これから電子入札・電子納品といったC A L S / E C が本格的に始まることから、社内環境の更なる「I T 化」を進めていくことが必須となっていきます。

皆様のご使用されているシステムの見直しはお済でしょうか？

各々のプランにあった、コスト削減に繋がるシステム及び社内環境の御案内ができます。

また、どのように対応していったらよいのか？システム以外の諸問題に関する事等にもお気軽にご相談下さい、当協同組合ならではの御案内ができます。

取 り 扱 い シ ス テ ム 商 品

積算システム……吉備システム株式会社……スーパー積算メビウスⅡ
国土交通省・農林水産省・県・市町村に対応
一般土木・耕地・森林整備・下水道開削・上水道・公園の歩掛り・単価登録
ユニットプライス・オープンブック対応
電子入札における工事内訳書の作成
実行予算の作成、コスト削減への意識改革に最適！

出来形システム……株式会社建設システム……デキスパート
出来形管理・写真管理・展開図・測量・構造物計算・工程表作成・原価管理・
C A D 製図
電子納品に完全対応
台数制限なしで入力フリー、保存可能・出力時に制限機能あり
必要なソフトだけを選択導入可能
書類管理作成時間の低減、敏速化に最適！

出来形システム……福井コンピュータ株式会社……E X - T R E N D 武蔵
出来形管理・写真管理・展開図・測量・構造物計算・C A D 製図
電子納品に完全対応
台数制限 5 台あり、保存可能・出力時に制限機能あり
必要なソフトだけを選択導入可能。ソフトセット価格あり
書類管理作成時間の低減、敏速化に最適！

お問合せ 宮崎県建設事業協同組合 担当 坂元

宮崎市橘通東 2 - 9 - 19 宮崎県建設会館 2 F

T E L 0985-23-3691 F A X 0985-23-3599

技 士 会

1. 平成18年度宮崎県土木施工管理技士会 「通常総会」開催される

平成18年度（15回）の通常総会は、さる6月6日（火）午後2時40分から宮崎観光ホテルにおいて開催され、盛会裡に終了いたしました。総会の状況は次のとおりです。

1. 挨拶

古小路会長の挨拶の後に、ご来賓4名のうち国土交通省宮崎河川国道事務所藤原要所長代理岩切清樹事業対策官、宮崎県藤本坦土木部長代理技術検査課郷田五男課長からご祝辞を頂きました。

2. 表彰伝達

（社）全国土木施工管理技士会連合会会長の表彰伝達を行いました。

（1）表彰規程第4条第2項【優良工事従事技術者】

「優良工事として表彰された工事に従事し、特に優良な成績をあげ、他の模範となる者」

支部名	氏 名	会 社 名	工 事 名	施工場所	発注機関
日 南	前田 岩男	永野建設(株)	法面歩防災工事	日 南 市	国土交通省
日 向	佐藤 博文	(株)長谷川組	防波堤・消波ブロック製作工事	日 向 市	国土交通省
延 岡	甲斐 秀樹	上田工業(株)	J T C法面工事	延 岡 市	国土交通省

「表彰基準」

国、地方公共団体及び公団等の発注した工事について、平成17年1月1日から平成17年12月31日までの間に表彰された者

（2）表彰規程第3条の2－ハ【技士会の職員】

永年にわたり職員として尽力し、その功績が顕著な者

支部名	氏 名	役 職 名	在 職 期 間	年 数
東 諸	西田 典子	書 記	平成5年2月～平成17年12月	10年

「表彰基準」

正会員の職員で10年以上の在職者

良 い 品 質 は 、 作 る 人 の 魂 の 証 で あ る

3. 来賓紹介

ご来賓4名の方々を紹介いたしました。

勤 務 先		役 職 名	ご 芳 名
国土交通省九州地方整備局	宮崎河川国道事務所	事業対策官	岩切 清樹
国土交通省九州地方整備局	宮崎港湾・空港整備事務所	副 所 長	新留 雄二
宮 崎 県 土 木 部	技 術 検 査 課	課 長	郷田 五男
(社) 宮 崎 県 建 設 業 協 会		会 長	山本 修

4. 議事録署名人の選任

宮崎支部の代議員・(株)川上土木「川上 淳」様と西都支部の代議員・阿萬建設(株)「阿萬 憲二」様にお願いいたしました。

5. 議 事

議事は、古小路会長が議長（会則の第21条により）となって進められた。

- (1) 第1号議案 平成17年度事業報告書、決算書、剰余金処分案について
- (2) 第2号議案 平成18年度事業計画書（案）、収支予算書（案）について
- (3) 第3号議案 役員の任期満了に伴う新役員の選任について

第1号議案から第3号議案について原案どおり承認されました。第3号議案については、別紙のとおり新役員が選任されました。

以上で総会は滞りなく終了いたしました。



良 い 品 質 は 、 作 る 人 の 魂 の 証 で あ る

平成18・19年度 宮崎県土木施工管理技士会役員名簿

(平成18年6月6日現在)

役員種別	支 部	氏 名	商号又は名称	役員種別	支 部	氏 名	商号又は名称
会 長	延 岡	古小路 汎	㈱ 八 紘	代議員	小 林	淵 上 鉄 一	㈱ 淵 上 組
副会長	串 間	有 嶋 富 夫	有 嶋 建 設 ㈱	〃	東 諸	林 正 和	林 建 設 ㈱
副会長	日 向	黒 木 幸 紀	木 倉 建 設 ㈱	〃	〃	山 崎 一 生	日 栄 建 設 ㈱
理 事	宮 崎	児 玉 盛 次	旭 洋 建 設 ㈱	〃	〃	長 友 正 勝	㈱ 長 友 組
〃	日 南	永 野 征 四 郎	永 野 建 設 ㈱	〃	西 都	仁 科 俊 一 郎	(名) 仁 科 産 業
〃	都 城	清 水 安 次	㈱ 清 水 組	〃	〃	永 松 憲 一	㈱ 永 松 建 設
〃	小 林	山 本 修	㈱ 山 本 組	〃	〃	橋 本 和 夫	㈱ 橋 本 組
〃	東 諸	武 田 隆 善	㈱ 武 田 建 設	〃	〃	阿 萬 憲 二	阿 萬 建 設 ㈱
〃	西 都	宮 本 優	㈱ 宮 本 組	〃	高 鍋	桑 原 常 雄	㈱ 桑 原 建 設
〃	高 鍋	山 下 寛 治	九州建設工業㈱	〃	〃	大 山 博 文	(有) 大 岩 建 設
〃	高千穂	竹 尾 通 洋	㈱ 竹 尾 組	〃	日 向	岡 村 悦 男	㈱ 岡 村 建 設
〃	事務局	渡 邊 孝 明	(社) 宮崎県建設業協会	〃	〃	甲 斐 英 伸	甲 勝 建 設 ㈱
理 事 計			12 名	〃	〃	長 田 信 輝	㈱ 長 田 組
代議員	宮 崎	川 上 淳	㈱ 川 上 土 木	〃	〃	甲 斐 裕	㈱ 甲 斐 建 設
〃	〃	濱 砂 一 生	㈱ 佐 多 技 建	〃	〃	黒 木 耕 作	㈱ 黒 高 組
〃	〃	大 塚 一 太	㈱ 大 塚 組	〃	〃	奈 須 博	㈱ 橋 口 組
〃	〃	長 友 吉 隆	㈱ 小 川 建 設	〃	延 岡	河 野 孝 夫	日 新 興 業 ㈱
〃	〃	後 藤 啓 嗣	㈱ 伸 東 建 設	〃	〃	森 龍 彦	上 田 工 業 ㈱
〃	〃	鈴 木 常 男	㈱ 鈴 木 産 業	〃	〃	湯 川 鶴 三	湯 川 建 設 ㈱
〃	〃	田 村 努	㈱ 田 村 産 業	〃	〃	大 賀 研 二	一 心 工 業 ㈱
〃	〃	原 田 忠 男	原 田 建 設 ㈱	〃	〃	甲 斐 武 一 郎	三 幸 建 設 ㈱
〃	日 南	青 山 元 信	青 山 建 設 (有)	〃	〃	富 山 俊 児	岡 田 工 業 ㈱
〃	〃	小 野 耕 嗣	小 野 建 設 ㈱	〃	高千穂	工 藤 勝 利	㈱ 工 藤 興 業
〃	〃	後 藤 重 紀	後 藤 建 設 (有)	〃	〃	矢 野 孝 美	㈱ 五 大 建 設
〃	串 間	高 橋 洋 一	㈱ 高 橋 工 務 店	〃	〃	田 村 祐 司	㈱ 田 村 建 設
〃	〃	谷 口 光 秀	㈱ 谷 口 組	代 議 員 計 45 名			
〃	都 城	堀之内 芳 久	大 淀 開 発 ㈱	監 事	串 間	山 本 忠 興	㈱ 山 本 組
〃	〃	田 代 籐 平	㈱ 田 代 組	〃	高 鍋	河 野 宏 介	㈱ 河 北
〃	〃	河 野 英 郎	東和建設工業㈱	監 事 計 2 名			
〃	〃	木 場 智 彦	㈱ 木 場 組	合 計 59 名			
〃	小 林	吉 元 正 一 郎	㈱ 吉 元 組				
〃	〃	今 針 山 廣 己	(有) 今 針 山 工 業				
〃	〃	河 野 与 一	(有) 河 野 産 業				

良 い 品 質 は 、 作 る 人 の 魂 の 証 で あ る

2. 平成18年度2級土木施工管理技術検定試験における「講習会」はじまる

2級土木施工管理技術検定試験が、今年は福岡市と「鹿児島市」で開催されます。私ども土木事業を施工する者に必要な資格試験ですので、資格取得をおすすめいたします。その準備といたしまして、下記のとおり受験準備講習会を計画いたしました。

日 程 平成18年7月31日（月）～8月4日（金）（5日間）
時 間 午前9：00～午後5：00
場 所 「宮崎県建設会館」 宮崎市橋通東2丁目9-19

お問い合わせは 宮崎県土木施工管理技士会 へ
宮崎市橋通東2丁目9番19号（TEL 0985-31-4696）

近年は、公共工事の予算も政府の緊縮財政のあおりを受け、ますます厳しい環境となっており、それだけに国家資格を取得したか否かが決定打になってきたのも事実であります。早めに資格を取りましょう!!

『監理技術者講習会』 今後の日程についてお知らせ!!

18年度の講習会は下記のとおり残り「3回」計画致しております。自分の都合のいい日に受講をしてください。

日 程	会 場
平成18年8月23日（水）	宮崎市学園木花台「宮崎県職業能力開発協会」
平成18年11月29日（水）	〃
平成19年2月10日（土）	〃

お問い合わせ 宮崎県土木施工管理技士会（TEL 0985-31-4696）

監理技術者とは

発注者から直接工事を請け負い、そのうち3,000万円以上を下請け契約して工事を施工する場合は、「監理技術者」を工事現場に置かなければなりません。

3. CPDS（継続学習制度）について！

最近の急激な科学技術の進展につれて、土木工事の施工法は進歩し、環境や健康に対する国民の価値観も変わり、工事の施工上のルールも急激に進化しています。

このように厳しい条件の下であっても、適切な施工が求められるなど、公共事業に携わる国家資格者である『土木施工管理技士』の責任は重大であり、これに対応するため自己の能力の維持・向上の研鑽は不可欠であります。

技術者の技術力は、知識と経験によって支えられています。知識は、学校教育による学歴と各種資格の取得、さらに実社会に出てからの自己研鑽による学習等によって得られ、経験は実社会における工事の実務経験によって培われています。

つまり、技術者の技術力は、「学歴・資格」・「継続学習」・「実務経験」の3本柱によって支えられているのです。

そこで、自己研鑽による学習を、『CPDS（継続学習制度）』によって学習単位（ユニット）をもって評価し、自己啓発に努力する優秀な技術者の活用を社会にアピールするものです。

1. CPDS（継続学習制度）の目的は次のとおりです。

- ① 努力する技術者の評価
- ② 土木施工管理技士の技術レベルの維持管理
- ③ 施工管理学習の体系化

2. CPDS（継続学習制度）の目標メリットは次のとおりです。

- ① 経営事項審査の技術力評価への加算
- ② 工事専門分野ごとへの工事实務経験として換算
- ③ 技術検定の受検資格要件である実務経験年数の短縮

* 広島県や佐賀県が入札参加資格審査申請において「CPDS」を主観的事項（技術力評価）のなかに新たに加わった…参考までにお知らせします。

4. 平成18年度土木施工管理技術検定試験

1 級 「実地」 試験 受験準備講習会のご案内

1 級土木施工管理技士の国家資格試験「実地」講習会を開催いたします。

資格取得を目指し、皆様と一緒に学習をいたしたいと思い、計画いたしましたので、ご案内申し上げます。

日 程	平成18年9月1日（金）～2日（土）2日間
時 間	9：00～17：00
場 所	宮崎県建設会館（宮崎市橘通東2－9－19）
実地試験	平成18年10月1日（日）（福岡市）
問い合わせ	宮崎県土木施工管理技士会 0985－31－4696

* 一次試験合格者および（17年度）の一次合格者が対象です。

1 級の学科試験に合格された方は、今度は更に「実地」の試験をクリアされないと1級の資格がもらえません。

良 い 品 質 は 、 作 る 人 の 魂 の 証 で あ る

建 退 共

1. 建退共宮崎県支部取扱状況（5月分）

建退共宮崎県支部

区分 月別	共 済 契約者数	被共済者数	手帳更新 状 況	退職金支給状況		掛金収納状況 (4月分)
先月までの 累 計	社 3,607	名 48,144	冊 12,589	件 1,789	千円 1,361,785	千円 948,760
5 月 分	7	227	996	164	132,944	48,154
17 年 度 計	3,614	48,371	13,585	1,953	1,494,729	996,914
脱 退	4	235				
累 計	3,610	48,136	334,857	33,907	18,068,353	108,955,177

注：掛金収納額は18.4月分を表す

厚生年金基金

1. 事 業 概 況（5月分）

1. 適 用

(平成18年5月末現在)

設立事業所数	加 入 員 数		
	男	女	計
419社	5,049人	855人	5,904人

2. 給 付

裁定状況

	当 月 分		年 度 累 計	
	件数	金 額	件数	金 額
第 1 種 退 職 年 金	6	2,451,800	6	2,451,800
第 2 種 退 職 年 金	30	4,035,800	30	4,035,800
選 択 一 時 金	8	4,003,400	15	7,159,000
脱 退 一 時 金	29	5,635,000	56	10,083,300
遺 族 一 時 金	0	0	0	0

3. 年金経理（保有資産）

信 託 資 産	16,648,480,362 円
合 計	16,648,480,362 円

注：時価である

建 災 防

1. 重大・死亡災害の情報

発 生 日 時	発生場所	死傷者	事故の種類	発 生 状 況
①平成18年 5 月18日 16時40分頃	延岡市	男 1 名 (死亡 1)	墜落・転落	被災者は、塩酸タンク周辺の配管補修工事現場において、その日の作業が終了したので足場の手すりを乗り越えて塩酸タンク上に飛び降りたところ、タンクを踏み抜いてタンク内に転落し、塩酸による薬傷を負って入院治療したが2日後に死亡した
②平成18年 5 月26日 14時55分頃	宮崎市	男 1 名 (死亡 1)	飛来・落下	被災者は、マンション新築工事現場で使用した基礎工事用鋼矢板を10枚4組の束に分け、トラックの荷台に積んで自社の敷地に運び、フォークリフトを使って同僚と一緒に荷下ろし作業を行っていた。同僚が3組目の鋼矢板の束をフォークですくおうとした時、フォークの先端が荷台の端にあった4組目の束の縁に当たり、鋼矢板2枚が荷台から被災者の上に落下し、死亡した。

2. 建築物解体作業等における石綿ばく露防止対策に係る「相談窓口」の設置について

石綿による健康問題が社会的に大きな問題となっている中、石綿を含有する建築物が大量に解体されることが見込まれることから、当支部におきましては、厚生労働省からの委託を受けて、発注者、労働者、解体業者等からのばく露防止対策の効果、方法等に関する相談に対応するための石綿ばく露防止対策に係る「相談窓口」を設置致しましたので気軽にご相談頂くようお知らせ致します。

3. ホームページ開設のお知らせ

当支部のホームページを開設致しましたので、ご利用頂くようお知らせ致します。

ホームページアドレス <http://www.kensaibou-miyazaki.jp>

火 薬 協 会

1. 火薬類関係事故の過去5年間の発生状況について

(平成18年5月1日現在)

種 類	年	製 造 中			消 費 中			運 搬 中			貯 蔵 中			がんろう中			その他の事故			合 計		
		件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷	件	死	傷
産 業 火 災	14	4		1-2	5		0-4	0			0			1		0-1	0			10		1-7
	15	1		0-1	7		3-4	0			0			0			3		1-0	11		4-5
	16	1		0-1	9		1-3	0			0			0			3		0-1	13		1-5
	17	2		1-0	5	1	1-1	0			0			0			1	1	0-1	8	2	2-2
	18	1		1-0	1		0-0	0			0			0			0			2		1-0
煙 火	14	3		3-3	20		3-27	1			0			0			2		0-5	26		6-35
	15	1	9	2-3	22	4	3-19	0			0			0			0			23	13	5-22
	16	0			24		1-40	0			0			0			1		0-1	25		1-41
	17	0			20		2-23	0			0			0			1		0-1	21		2-24
	18	0			0			0			0			0			0			0		
がん具煙火	14	0			2		2-0	0			0			0			0			2		2-0
	15	0			2		1-0	0			0			1		1-0	0			3		2-0
	16	0			1		0-0	0			0			2		2-1	0			3		2-1
	17	0			4		1-3	0			0			1		0-3	0			5		1-6
	18	1	1		0			0			0			0			0			1	1	0-0
合 計	14	7		4-5	27		5-31	1			0			1		0-1	2		0-5	38		9-42
	15	2	9	2-4	31	4	7-23	0			0			1		1-0	3		1-0	37	13	11-27
	16	1		0-1	34		2-43	0			0			2		2-1	4		0-2	41		4-47
	17	2		1-0	29	1	4-27	0			0			1		0-3	2	1	0-2	34	2	5-32
	18	2	1	1-0	1			0			0			0			0			3	1	1-0

負傷者は、重傷―軽傷の順

2. 火薬事故即報

※ 産業火薬

1 製造中

発 生 日 時	発生県	死傷者の状況	事 故 概 要
3.27.16:58	広島県 江田島市	重傷者1名	廃薬焼却場において、廃薬処理中に爆発がおこり、現場付近で作業していた作業員1名が負傷したものである。

2 消費中

発 生 日 時	発生県	死傷者の状況	事 故 概 要
2.15.14:50	山口県 宇部市		採石場で発破を行ったところ飛石が発生し、発破現場から約200m離れた、第3者の事務所の屋根等を破損させたもの

※ 煙火関係

発 生 日 時	発生県	死傷者の状況	事 故 概 要
2.21.11:20	福岡県 八女市	従事者1名死亡	がん具煙火製造所において、製造途中のがん具煙火を一時保管する鉄骨平屋の倉庫で爆発事故が発生し、従事員1名が死亡した。

火 薬 事 故 無 理 か ら 不 備 か ら 油 断 か ら

保証会社

1. 宮崎県内の公共工事動向（前払保証分）（5月分）

西日本建設業保証(株)
宮崎支店

I. 全般の状況

（単位：件、百万円）

	当 月				累 計			
	件 数	増 減 率	請負金額	増 減 率	件 数	増 減 率	請負金額	増 減 率
平成18年度	282	37.6%	10,365	9.0%	559	32.2%	21,811	8.4%
平成17年度	205	▲1.0%	9,512	6.0%	423	2.9%	20,113	▲17.7%
平成16年度	207	▲14.8%	8,971	▲17.2%	411	1.0%	24,436	31.4%

※増減率：当月は前年同月比、累計は前年同期比。以下同じ。

II. 発注者別の状況

（単位：件、百万円）

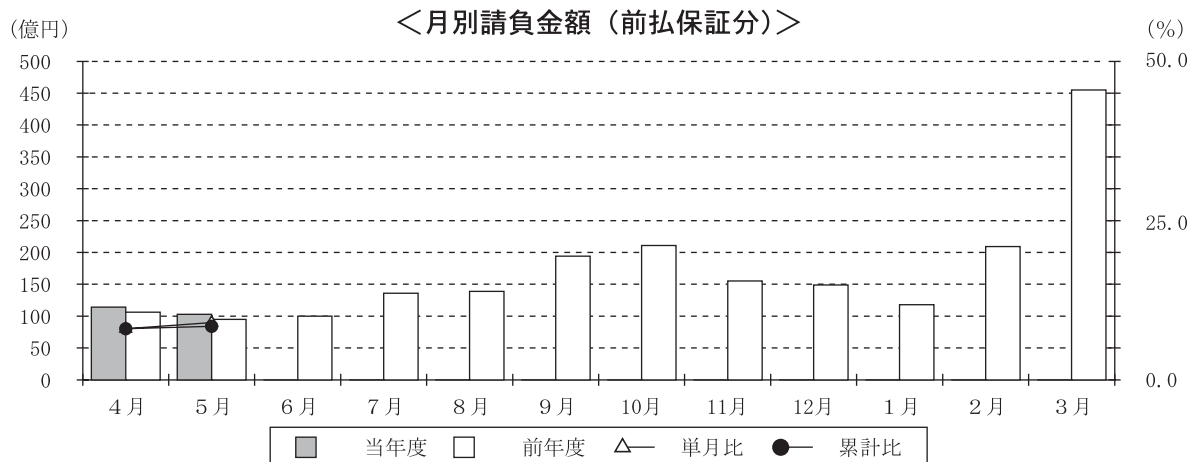
	当 月				累 計			
	件 数	請負金額	増 減 率	構 成 比	件 数	請負金額	増 減 率	構 成 比
国	25	2,921	13.4%	28.2%	35	3,700	▲29.1%	17.0%
独立行政法人等	10	2,801	41.9%	27.0%	12	3,406	72.6%	15.6%
県	63	2,151	▲11.3%	20.8%	210	10,105	23.1%	46.3%
市 町 村	182	2,435	▲1.6%	23.5%	299	4,525	▲0.4%	20.8%
そ の 他	2	56	▲8.6%	0.5%	3	73	▲56.6%	0.3%
計	282	10,365	9.0%	100.0%	559	21,811	8.4%	100.0%

III. 地区別の状況

（単位：件、百万円）

	当 月				累 計			
	件 数	請負金額	増 減 率	構 成 比	件 数	請負金額	増 減 率	構 成 比
宮 崎	40	2,140	35.3%	20.7%	84	3,255	9.9%	14.9%
高 岡	11	333	▲57.2%	3.2%	13	336	▲65.4%	1.6%
西 都	12	534	1038.1%	5.2%	18	835	154.6%	3.8%
高 鍋	11	1,519	▲46.8%	14.7%	23	1,684	▲46.7%	7.7%
日 南	19	193	▲20.4%	1.9%	34	747	▲7.3%	3.4%
串 間	10	64	▲9.1%	0.6%	18	158	119.4%	0.7%
都 城	27	1,807	35.9%	17.4%	49	2,232	0.5%	10.2%
小 林	18	1,041	▲14.7%	10.0%	26	1,170	▲61.8%	5.4%
日 向	35	1,627	1398.3%	15.7%	100	6,400	124.0%	29.4%
延 岡	25	777	▲20.0%	7.5%	54	2,597	▲20.6%	11.9%
西 臼 杵	74	324	7.5%	3.1%	140	2,392	508.4%	11.0%
計	282	10,365	9.0%	100.0%	559	21,811	8.4%	100.0%

※宮崎・高岡地区については、合併により対象となる工事場所が前年度と今年度で異なるため、増減率は参考数値として表示。



2. 宮崎県電子入札システム対応 I C カード (AOSign サービス) のお知らせ

 日本電子認証株式会社

宮崎県の電子入札には *AOSign* 【アオサイン】

◇◆◇◆◇ 推薦団体 ◇◆◇◆◇

(社)宮崎県建設業協会 宮崎県建設産業団体連合会 宮崎県管工事組合連合会
宮崎県電業協会 (社)宮崎県造園緑地協会

- ★ AOSignサービスのICカードは「**宮崎県電子入札システム**」
はもちろん「**国土交通省電子入札システム**」、「**農林水産省
電子入札システム**」等でも利用可能です(電子入札コアシス
テム対応)。



- ★ 日本電子認証(株)は、**西日本建設業保証(株)**をはじめとした前払金保証事業会社等の出
資により設立された建設業のための電子認証会社です。
- ★ 上記の推薦団体ほか(社)全国建設業協会、(社)全国建設産業団体連合会、全国管工事業
協同組合連合会からも推薦をいただいております。**電子入札
コアシステム対応ICカードでシェアNo.1です!!**

【主な特徴】

- 電子入札用パソコンは、業界初の「NDNプログラム定期更新ツール」で簡単セットアップ。その後
も定期的に自動で環境チェックを行い、常に最適環境。
- 有効期間は1年+30日、2年+30日、3年+30日の3種類。長いものほど手続き回数が少なく料金
も割安。
- さらに、複数枚割引、継続・追加割引、失効に伴う返金制度など経済的な価格体系。
- 親切、丁寧なヘルプデスクで電子入札の準備から入札手続の終了までフルサポート。しかも、料
金は当社負担のフリーダイヤル。
- PIN(暗証番号)のロック解除機能により安心操作。
- 総務省、経済産業省など「総務省版電子入札システム」に対応。
- 「国税電子申告・納税システム(e-Tax)」、「地方税ポータルシステム(eLTAX)」に対応。
- 「国土交通省オンライン申請システム」、「国土交通省特殊車両オンライン申請システム」など国
および地方自治体の各種電子申請システムに対応。



日本電子認証株式会社

〒104-0045

東京都中央区築地5-5-12

(浜離宮建設プラザ3F)

TEL: 0120-714-240 / FAX: 03-5148-5695

URL: <http://www.ninsho.co.jp/aosign/>



西日本建設業保証株式会社
宮崎支店

〒880-0001

宮崎市橘通西2丁目4番20号

(アクサ宮崎ビル)

TEL: 0985-24-5656 / FAX: 0120-553-835

(財)建設業福祉共済団からのお知らせ

年間完成工事高契約加入のお勧め

建設共済とは

建設業の現場（労災保険上の建設有期事業）に従事する労働者が、業務（通勤）災害により死亡したり、重度の身体障害を残した場合又は、傷病の状態にある場合に国の労災保険に上乗せして一定額の共済金を給付する制度です。

【年間完成工事高契約】

直前1年間の完成工事高に基づいて掛金を算出し、掛金を振り込んだ翌日から1年間、契約者が施工する全工事現場（元請の甲型共同企業体工事現場と海外工事現場を除く）で働く貴社および下請会社に雇用される労働者を補償する契約です。

【契約の特長】

- ・建設業界による自主的な共済制度で掛金が安い。
- ・元請・下請問わず無記名で補償。
- ・元請・下請それぞれの契約者へ重複支払い。
- ・事業主（契約者）への速やかな支払い。
- ・経営事項審査において加点。

【掛金の目安】

例：年間完成工事高…1億円

共済金区分…2,000万円（他に4,000万円、3,000万円、1,000万円があります。）

土 木	年間完工高	×	掛金率	×	無事故割引	=	年間掛金額
	1億円		0.76 1,000		90 100		68,400円
建 築	年間完工高	×	掛金率	×	無事故割引	=	年間掛金額
	1億円		0.29 1,000		90 100		26,100円

資料請求や掛金計算もできます。ご利用ください。

URL→<http://www.kyousaidan.or.jp/>

◎お問い合わせは、下記までご連絡ください。

(社) 宮崎県建設業協会 TEL 0985-22-7171

(財) 建設業福祉共済団 TEL 03-3591-8451